

平成31年4月1日

## 教育研究等環境整備に関する方針

本学の理念である「人道(ヒューマニティ)」に基づき、学生と教職員が教育研究活動に専念でき、最新の看護の知を学び合い、創造することのできるキャンパス環境を目指して、以下の方針で教育研究等環境の整備を行う。

1. 学生の教育・研究活動に資する教育研究機器の整備を行う。
2. 図書館の整備と学術情報の充実を図る。
3. 赤十字及び看護に関する史料の収集、編纂、公開を行う。
4. 研究活動に必要な研究室、ICT環境等の研究設備を整える。
5. 教員が学内外の競争的資金を得られるよう支援する。
6. 教員の研究時間を確保するための配慮を行うと同時に、学内外の研究助成制度や海外研修の積極的活用に向けて支援する。
7. 大学院生を対象とした研究助成制度の充実と積極的活用を推進する。
8. 若手研究者の教育、研究能力の育成に向けた支援を行う。
9. 図書費の配分等、教育研究に関わる予算計画と執行に関しては公平性と透明性、厳密性を保つ。
10. 電子情報システムの整備を図ることで、教育研究活動を広く社会に公開する。